

## 愛知県地域強靱化計画の拡充について

### ○計画の拡充案における主な変更のポイント

#### (1) 対象とするリスクの拡大(地震・津波⇒大規模自然災害)に伴う拡充

##### ア 策定趣旨の変更(計画P3)

地球温暖化などを始めとする気候変動の影響として、近年、**頻発する集中豪雨**や**台風**の強大化などによる風水害や土砂災害などの激甚化や、**渇水の深刻化**が懸念されている。さらには、**大雪災害**による交通を始めとした**都市機能の混乱**や**地域の孤立**等の被害が日本各地で発生している。

##### イ 想定するリスクの変更(計画P6)

愛知県に被害が生じる**地震・津波、豪雨・台風(洪水・高潮等)、土砂災害、大雪、火山噴火、異常渇水**の大規模自然災害を基本とする。

##### ウ 過去の被害と想定される被害の追加(計画P22)

近年、短時間豪雨の発生回数が全国的に増加傾向にあるなど、**雨の降り方は局地化、集中化**している。さらに今後、地球温暖化等に伴う気候変動により、**極端な降水**がより強く、より頻繁となる**可能性が非常に高い**と予測されている。このため、**風水害、土砂災害が頻発・激甚化**することが懸念される。

※洪水、高潮、土砂災害、大雪、異常渇水、火山噴火に関する記載を追加(計画P22～P28)

##### エ 起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)の変更・追加

##### (計画P31、P32)

(変更) 大規模地震や**異常気象**等による広域かつ長期的な市街地等の浸水での**多数の死傷者の発生**(1-4)

(追加) **異常渇水**や**火山噴火**等による**用水の供給の途絶**(6-5)

### オ 強靱化施策の推進方針の変更

- ・リスクシナリオ「1-4 大規模地震や異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水での多数の死傷者の発生」(計画P41)

#### (河川の改修)

○都市部を流域にもつ河川では、開発の進行による流出量増大等により治水安全度が著しく低下していることから、**木曽川等の一級河川や日光川等の二級河川の改修を推進**する。

(KPI) ◆**県管理河川の当面の目標に対する整備率: 53.0%(H26) → 54.7%(H32)**

- ・リスクシナリオ「6-5 異常渇水や火山噴火等による用水の供給の途絶」(計画P70)

#### (水の安定供給)

○水資源関連施設の改築や建設により、**水資源の安定確保**や**多水源化**を図り、大規模自然災害発生時においても、**安定供給が可能となる給水体制**を目指す。また、**異常渇水**や**火山噴火**による生活や産業への**影響を最小限にするため**、関係機関が連携して**水利調整等の対策を検討**する。

### (2) 地域強靱化と地域活性化の取組との調和に係る拡充

#### ア 「基本計画等及び各種計画との調和等」(計画P7)

本計画と「**愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略**」の取組との**連携を図ることで、両者の相乗効果**を高めることが重要である。こうしたことから、着実な進捗管理を図るための指標を共有するなど、「**愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略**」と調和を図り策定する。

#### イ 「地域強靱化と地域活性化の取組との調和」(計画P29)

地域の強靱化を進めることが、地域活性化に結び付くものであることを意識して、**地域強靱化と地域活性化が連携して取り組むべき方向性**を見定めつつ、災害に強い地域づくりに向けた取組を進めることで、**地域の豊かさを維持・向上させ、東京一極集中の是正の受け皿となる地域**を目指した取組を進める。

### (3) 女性や障害者などの多様な視点に関する拡充

#### ア 「計画の策定趣旨」に追加 (P 4)

地域における生活者の多様な視点を反映した強靱化施策の実施により強靱な地域づくりを図るため、**女性や障害者などの意見を踏まえるなど、男女共同参画その他の多様な視点**を取り入れることとする。

#### イ 「愛知県の強靱化を進める上での留意事項」に追加 (P 30)

女性、高齢者、子ども、障害者、外国人等に十分配慮して施策を講じる。

### (4) 三河山間地域に係る拡充

#### 「愛知県の地域特性」に追加 (P 10)

三河山間地域は、豊かな自然や魅力的な観光資源を有し、**県土保全、水源の涵養、地球温暖化防止、木材の供給**など重要な役割を担っている。一方で、**土砂災害や大雪による人的・物的被害の発生が懸念される**ほか、高齢化や少子化の一層の進行とともに集落機能が弱体化し、地域社会の維持が困難な地区も発生しつつあり、また、農林業の担い手の高齢化や後継者不足が進行するなど、地域の活力低下が深刻な状況にあることから、県全体で支えていく必要がある。

### ○拡充案における強靱化施策の推進方針の追加・拡充及び優先的に取り組む施策の追加 (計画P 36~P 141)

#### ア 推進方針の項目数：331

- ・「地下空間における浸水対策等の強化」、「河川の改修」、「高潮対策施設の整備」「水の安定供給」など、**64項目を追加**
- ・「帰宅困難者対策の推進」、「津波防災地域づくり」、「ハード対策・ソフト対策を組み合わせた浸水対策の推進」など、**72項目を拡充**

#### イ 重要業績指標 (KPI) の数：166

- ・「都市浸水対策達成率」、「県管理河川の当面の目標に対する整備率」など、**11項目を追加**

#### ウ 個別具体的施策の数：582

- ・対象とするリスク (大規模自然災害) の拡大に伴い、「浸水対策の推進」や「総合治水対策の推進」、「内水ハザードマップの作成」、「道路における冠水対策」など、**51の施策を追加**

### ○愛知県と名古屋市が連携して取り組む施策に係る追加 (計画P 143)

- ・県と市が連携して取り組む施策 (例) として、「総合治水対策の推進」を追加。
- ・連携に基づく強靱化の取組イメージの図を挿入。

